

## Dream Cup 2024

6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

### グッドイヤー ドリームカップ 2024

2024年12月7日(土)日本グッドイヤー株式会社様にご協賛いただき“GOODYEAR Dream Cup 2024”が開催された。6時間耐久レースとして13回目を迎え、5クラス59チーム(Yarisクラス32台・Yaris CVTクラス:4台・GR86/BRZクラス:6台・Vitzクラス:11台・ロードスタークラス:6台)総勢180名のドライバーによって争われた。2024 AUTOBACS SUPER GT Round 5 SUZUKA GT 300km RACE GRAND FINALと日程が重なったことで、例年と異なり国内レースなどで活躍するドライバーの参加はあまり見られなかったが、これまでと同様に見ごたえのあるレースが展開された。



GR86/BRZ Class Winner

GR86/BRZ Class 66号車 Toyota GR86  
Lam Geoffrey/元嶋 成弥



Yaris Class Winner

Yaris Class 123号車 NETZ富山RacingYaris  
山口 竜也/水野 大



Yaris CVT Class Winner

Yaris CVT Class 887号車 NAVUL YARIS CVT  
今井 孝/増井 大輔/橋本 達宏/木村 友香



Roadster Class Winner

Roadster Class 118号車 118Projectロードスター  
中嶋 鷹/松本 晴彦/福村 憲一朗/渡邊 達也



Vitz Class Winner

Vitz Class 50号車 平岡塾NUTEC制動屋Vitz  
三浦 康司/平岡 塾長/渡辺 圭介

大会名称:GOODYEAR Dream Cup 2024

開催日:2024年12月7日(土) / レース形式:6時間耐久レース

特別協賛:日本グッドイヤー株式会社 / 協賛:トヨタ自動車株式会社・マツダ株式会社・有限会社アイ・ディ・アイ

協力:トヨタカスタマイジング&ディベロップメント株式会社

参加台数:59台(GR86/BRZクラス6台、ロードスタークラス6台、Yaris クラス32台、Yaris CVTクラス:4台、Vitzクラス11台)

### Race report

### レースレポート

Dream Cupの朝は早く、まだ辺りが薄暗い5時半より参加受付が開始される。その後、富士スピードウェイに日が昇り始めた6時45分から公式車検がスタート。車検を終えると車両はフューエルリッドが封印され、そのまま予選、そして1回目の給油が可能となる決勝スタート後の65分を走り切ることになる。この1DAY開催による少しハードと

感じられるスケジュールも、Dream Cupの特徴だ。天気予報では同日から一気に気温が下がり冬の到来が予想されていたため、参加者はかなりの防寒対策を講じていたが、開催が12月下旬となっていた従来ほどの寒さではなく、ひと安心といったところ。肌寒くはあるものの快晴のもと、心地よいレース日和となった。



公式予選は7時50分から8時10分までの20分間というスケジュール。前半の12分間はYarisクラスとYaris CVTクラス、Vitzクラスが走行、以後の8分間をGR86/BRZクラスとロードスタークラスが走行するという、2つのグループに分かれての予選となる。予選を走行できるのはAドライバーのみ。車検後に給油できるタイミングはレースが始まって65分経過時点となる為、ガソリンの使い方も作戦のひとつで、ポールポジションを狙っての全開走行を行なうかどうかどうかも、レース結果の明暗を分ける重要なポイントとなる。

路面はドライ。12月という冬真ただ中での開催だが、雪はおろか、凍結や朝露などによる路面への影響はなく、肌寒くはあるものの良好なコンディションの中で公式予選がスタートした。計測時間内は周回を続けることが可能だが、決勝に向け、ガソリンを少しでも温存するために、ほとんどのチームがワンアタックのみで予選を終える。そんな状況の中で、前半グループは予選中盤に2分15秒364を記録した#138

N中部GRGミッドレススノコYaris(神谷 裕幸/内藤 章太/千葉 翔太)がYarisクラスのトップを獲得。「5位から10位ぐらいの間を狙って抑え気味で走りましたが、意外とみんな出してこなかったなというのが率直な感想です。」と神谷。Yaris CVTクラスでは#453 トヨタ東日本Yaris CVT (三輪 優真/加納 裕斗)が、Vitzクラスは#311チャンプさんと車遊び♪Vitz(水谷 大介/チャンプ☆FUJITA/海老名 このみ/海老名 功治)が各クラスのトップを飾る。そして後半グループのトップはGR86/BRZクラスの#66Toyota GR86 (Lam Geoffrey/元 嶋成弥)で、タイムは2分05秒387。「クリアラップで走れてよかったです。ただ、耐久レースの予選が初めてだったので、少しガソリンを使いすぎたかもしれません。でも楽しかったです！」とGeoffrey。ロードスタークラスは#29 CP大泉pttロードスターRB(鷲尾 拓末/浜野 弘介/鈴木 幸尚/竹田 和憲)がそれぞれポールポジションを獲得した。



GR86/BRZ Class 総合1位  
66号車 Toyota GR86

ROADSTER Class 総合4位  
29号車 CP大泉pttロードスターRB



Yaris Class 総合6位  
138号車 N中部GRGミッドレススノコYaris

Yaris CVT Class 総合19位  
453号車 トヨタ東日本Yaris CVT

Vitz Class 総合14位  
311号車 チャンプさんと車遊び♪Vitz



### Race report

### レースレポート

決勝レースのスタート進行は9時45分から開始され、総勢59台の車両が続々とコースイン。その後10時11分よりフォーメーションラップが開始され、グループごとに分かれてグリッドに並ぶ姿は圧巻の一言。残念ながら予選で基準タイムをクリアできなかった5台がピットスタートとなるも、予定通りの10時15分にレースはスタートした。天候は快晴。少し冷たい風が吹く中ではあるものの、寒さに凍えることなく心地よい気候のもと、ドライで6時間という長丁場のレースが幕を開けた。好スタートを切ったのはポールポジションスタートの#66Toyota GR86。予選の勢いそのままにホールショットを決めるも後方から迫る#18有限会社手塚農園GR86(伊豆野 康平/手塚 英詞/水野 寿通)のペースが良く、3周目を終える頃にはトップを譲る。トップに躍り出た#18有限会社手塚農園GR86の勢いは止まらず独走状態へ。24周目の1回目のピットストップまでに2位との差を14秒も引き離す圧倒的な速さを見せる。約1時間が経過し、全車1度目のピットストップを終えた時点でのトップはポールポジションからスタートした#66Toyota GR86。スタート後からほぼペースを落とすことなく周回を続け、26周目を終了。2位との差を22秒と大きく引き離すも、4位までは同一周回と油断できない状況になっている。とはいえ、速いだけでは勝利はつかめないのが耐久レースの醍醐味。6時間を走り切るには何度かの給油が必要な上、給油を伴うピットストップ時は7分以上のピット滞在が義務となっている。さらに給油はパドック内のガソリンスタンドで行われるなど、速さ、チームワーク、ピットに入るタイミングなど、全てを揃えることができたチームのみが優勝を手にする。その後も独走状態でレースをリードする#66Toyota GR86。順位を大きく入れ替える2位以下を尻目に、安定した走りですべての周を終える頃には後方とのギャップは32秒678と、大きなマージンを築くことに成功。一方で2時間が経過する頃にはピットタイミングの差が大きく影響し、上位を占めていたGR86/BRZクラス勢が2回目のピットストップにより、ぼつりぼつりと前線から離脱する形に。代わってYarisクラス勢が上位に台頭し、52周目を終える頃には総合トップの座を#123 NETZ富山RacingYaris(山口 竜也/水野 大)に明け渡した。



3時間経過時点での総合順位トップは、75周を終えた#123 NETZ富山RacingYaris。2位の#66Toyota GR86とは同一周回で、コンマ5秒のクラスリーダー同士の激しいトップ争いが展開されるもGR86の速さには一歩及ばない。#66Toyota GR86がトップに帰り咲き、そのまま再び独走状態を構築する。残り2時間半を切った所で#66Toyota GR86が4回目のピットストップに入るまで、ペースリーダーを務める圧倒的な強さを見せた。#66Toyota GR86がピットに入ると、入れ替わりでトップに立ったのは後方より虎視眈々とチャンスを狙っていた#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86(高橋 知己/柴田 優作)。4回目のピットストップ後、コースに復帰した#66Toyota GR86による猛追を受けるも、11周にわたりレースをリードし、昨年の総合優勝チームとしての存在感を大きく示す。なお、#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86が4回目のピットインを行ったのは99周目。激しいトップ争いを繰り広げる#66Toyota GR86との差は約1周あるが、ピットタイミングの差と考えるとほぼ同一周回の緊迫した状況となっている。



GR86/BRZ Class 総合2位  
66号車 Toyota GR86



ROADSTER Class 総合24位  
29号車 CP大泉pttロードスターRB



Yaris Class 総合1位  
123号車 NETZ富山RacingYaris



Yaris CVT Class 総合35位  
887号車 NAVUL YARIS CVT



Vitz Class 総合15位  
96号車 GAA富田商事Vitz



# GOODYEAR Dream Cup 2024 6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

## Race report

## レースレポート

激しいトップ争いを繰り広げる2台のGR86が最後のピットストップを終えたのは、#66Toyota GR86が112周目、#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86が124周目で、残すところ約1時間弱。12周遅れで5回目のピットを終えた#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86がコースに復帰した時点での両者の差は1周と、#66Toyota GR86がリードする状況。ここからはトップを快走する#66Toyota GR86を#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86が追う展開となる。1周のマージンがあるとはいえ、#66Toyota GR86は終始スプリントペースで攻めた走りを貫く姿勢。一方の#97神奈川トヨタ☆DTEC GR86も同じくスプリントペースではあるものの、燃料の使用状況という意味では12周のマージンがある。どちらの作戦が功を奏すのか耐久レースらしい接戦が繰り上げられる中、夕暮れ時の強い西日に視界を遮られながらもトップの座だけでなく、速さへも貪欲な姿勢を見せたのは#66Toyota GR86。最終ラップでファステストラップを記録するなど、勝ちへの強いこだわりを感じさせる走り、トップチェッカーを受けた。

例年1度はセーフティカーが介入する荒れた展開が多いGOODYEAR Dream Cupだが、今年は大きなアクシデントはなく、淡々と6時間が経過。各チーム真っ向勝負で実力を大いにぶつけ合う見ごたえのあるレースが展開された。総合優勝に輝いたGR86/BRZの#66Toyota GR86の元嶋は「ひたすら燃費走行で耐えるストレスのたまるレースでした。予定では給油は5回を想定していましたが、予想外に燃費が良く4回で済むなど、色んなことうまく進んだ結果、1ラップ差で優勝することができました。最終ラップでガソリンがまだ2メモリ残っていたので、ここで一発ファステストを出すことを決め、ポール、優勝、ファステストと全てが取れたので、楽しかったです！」と、実力を伴った偶然の優勝をうれしそうに振り返る。Yarisクラスの優勝はトップを激しく入れ替えながらも、終始上位をキープし続けたディフェンディングチャンピオンの#123NETZ富山RacingYaris(山口竜也/水野 大)。山口は「過去3年、ずっとイケイケGOGOでタイムを出しつつ4回給油でやってきましたが、ペースが良すぎて車両に負担がかかりすぎるということもあり、今年は燃費を稼ぎつつ3回給油で済ませるという作戦に変更したチームの作戦勝ちという感じです。



ただ、最後のスティントは40分近くエンプティーランプが付いていて、チェッカーまで走り続けられるかという状況で、過去ドキドキしたレースでした」と勝利の裏側を語る。ロードスタークラスの優勝は#118 Projectロードスター(中嶋 鷹/松本 晴彦/福田 憲一郎/渡邊 達也)。「初参加でペースも全然分からないままスタートしたのですが、4回の給油回数もハマってくれたのかな？という感じです。残り30分ぐらいの所でブレーキが無くなってしまい、セーブしながら走るしか無くなりましたが、ギリギリ勝つことができて良かったです」と中嶋。Vitzクラスの優勝は#50平岡塾NUTEC制動屋Vitz(三浦康司/平岡 塾長/渡辺 圭介)。三浦は「師匠の平岡塾長と2015年からの一緒にレースに出るという約束が実現したレースでした。そのレースで優勝できてうれしいです。レース自体はガソリンが入っているのにガス欠症状が出るというトラブルを終始抱えながらずっと走っていたので、結構ギリギリの優勝でした。こういう苦しい状態で勝てたことに意味があると思うので、めちゃくちゃうれしいです」と、約10年越しの師匠との約束を果たせたレースでトラブルを抱えながらの優勝と6時間のドラマを振り返る。Yaris CVTクラス優勝は#887NAVUL YARIS CVT(今井 孝/増井 大輔/橋本 達宏/木村 友香)。「初めてのCVT車両でレースへの挑戦だったので、優勝できて良かったです。Vitzクラスでこれまで3連覇しているチームなのですが、車両をYarisに変えてからはまだ勝てていなかったの、Yarisでタイトルを取れたこともうれしいです」と木村。ディーラーチームとしてのプレッシャーと、優勝の喜びを語った。



GR86/BRZ Class  
66号車 Toyota GR86

Roadster Class  
118号車 118Projectロードスター



Yaris Class  
123号車 NETZ富山RacingYaris

Yaris CVT Class  
887号車 NAVUL YARIS CVT

Vitz Class  
50号車 平岡塾NUTEC制動屋Vitz



# GOOD YEAR Dream Cup 2024

6 Hours Endurance Race at Fujispeedway

## Winner's Podium

表彰台



### GR86/BRZ Class

優勝

66号車 Toyota GR86  
Lam Geoffrey/元嶋 成弥

2位

97号車 神奈川トヨタ☆DTEC GR86  
高橋 知己/柴田 優作

3位

758号車 GRG日進竹の山 GR86  
湯川 祐太郎/岩本 佳之



### Roadster Class

優勝

118号車 118Projectロードスター  
中嶋 鷹/松本 晴彦/福村 憲一朗/渡邊 達也

2位

128号車 CP大泉pttロードスターRB  
森村 元紀/箕島 大奈/佐藤 雅士/中島 伸太

3位

290号車 HC RACING ロードスター  
大田 優希/橋本 隼/市川 裕介/染谷 良輝



### Yaris Class

優勝

123号車 NETZ富山RacingYaris  
山口 竜也/水野 大

2位

45号車 TCカスタマーレーシングYaris  
新郷 和晃/佐藤 久実

3位

312号車 チームいなふとおYaris  
堀内 秀也/松木 知/今井 恵二/稲垣 之浩



### Yaris C/T Class

優勝

887号車 NAVUL YARIS CVT  
今井 孝/増井 大輔/橋本 達宏/木村 友香

2位

453号車 トヨタ東日本Yaris CVT  
三輪 優真/加納 裕斗



### Vitz Class

優勝

50号車 平岡塾NUTEC制動屋Vitz  
三浦 康司/平岡 塾長/渡辺 圭介

2位

75号車 TTCNトヨタ名古屋校VITZ  
小川 剛司/高橋 一成

3位

96号車 GAA富田商事Vitz  
石川 昌宏/野村 充

## TOYOTA GAZOO Racing 特別賞 ポールポジション賞

ポールポジション賞 各クラスの予選最上位車両



GR86/BRZ

66号車 Toyota GR86

ロードスター

29号車 CP大泉pttロードスターRB



Yaris

138号車 N中部GRGミッドレスノコYaris 453号車 トヨタ東日本Yaris CVT 311号車 チャンプさんと車遊びVitz

Yaris CVT

Vitz

Dream Cup 2024  
6 Hours Endurance Race at Fujispeedway



## TOYOTA GAZOO Racing 特別賞

### シニア & ヤングドライバー賞

シニアドライバー賞 決勝レースに出走した最年長ドライバー  
ヤングドライバー賞 決勝レースに出走した最年少ドライバー



シニアドライバー賞 Yaris Class 127号車 竜門 研二 65歳  
ヤングドライバー賞 Yaris Class 127号車 篠田 奏心 21歳

### ジャンプアップ賞

ジャンプアップ賞 予選結果から決勝結果で最も順位をあげた車両



ジャンプアップ賞 Yaris Class 314号車 ガレージダイシン314号 Yaris

### ベストサポート賞

ベストサポート賞 決勝レースのスタート進行に応援者が多く、華やかなチーム



ベストサポート賞 Yaris Class 123号車 NETZ富山RacingYaris

Pos.No.	Car Name	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Laps
GR86/BRZ Class						
1	66 Toyota GR86	Lam Geoffrey 元嶋 成弥				150
2	97 神奈川トヨタ☆DTEC GR86	高橋 知己	柴田 優作			149
3	758 GRG日進竹の山 GR86	湯川 祐太郎	岩本 佳之			149
4	22 ファルコンレーシングチーム	高橋 史典	野上 太樹	野津 太輝		145
5	86 NJKガレマツ金星工業RAST	太田 高孝	松山 晃弘	松本 文久	豊田 真司	143
6	18 有限会社手塚農園GR86	伊豆野 康平	手塚 英詞	水野 寿通		140
ロードスター Class						
1	118 118Projectロードスター	中嶋 鷹	松本 晴彦	福村 憲一朗	渡邊 達也	143
2	128 CP大泉pttロードスターRB	森村 元紀	箕島 大奈	佐藤 雅士	中島 伸太	143
3	290 HC RACING ロードスター	大田 優希	橋本 隼	市川 裕介	柴谷 良輝	142
4	29 CP大泉pttロードスターRB	鷲尾 拓未	浜野 弘介	鈴木 幸尚	竹田 和憲	141
5	21 チーム テラモス ロードスター	池田 佳寿光	矢島 貴子	端山 貴也	宮脇 剛司	140
6	69 高砂エアテック ロードスター	酒井 仁	小林 伸史	藤田 真哉	天野 公昭	135
Yaris CVT Class						
1	887 NAVUL YARIS CVT	今井 孝	増井 大輔	橋本 達宏	木村 友香	140
2	453 トヨタ東日本Yaris CVT	三輪 優真	加納 裕斗			139
3	680 ROKUHA yaris CVT	高木 啓輔	水橋 隆史	成田 光陽	廣原 秀多	133
4	20 トヨタモビリティ神奈川YARISCVT	川崎 隆斗	山口 徹	チャリット カビンド カルアラチ		116

Pos.No.	Car Name	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Laps
Yaris CLASS						
1	123 NETZ富山RacingYaris	山口 竜也	水野 大			146
2	45 TCカスタマーレーシングYaris	新郷 和晃	佐藤 久実			146
3	312 チームいなかとYaris	堀内 秀也	松本 知	今井 恵二	稲垣 浩	145
4	138 N中部GRGミッドレスノコYaris	神谷 裕希	内藤 章太	千葉 翔太		145
5	319 Your-Pit YARIS	佐藤 隆	石島 孝志	吹谷 慎一郎		144
6	61 N群馬GスバイスFK μ Yaris	橋爪 洋人	中村 智昭			144
7	91 P-HEART Yaris	市丸 聡	本吉 正樹			144
8	68 N静浜ASKワコーズYaris	三浦 誠	大村 大樹			144
9	314 ガレージダイシン314号 Yaris	大脇 伸二	黒田 保夫	坂野 貴哉	成田 辰輔	144
10	60 愛知Tμ和光ブリッドYaris	早川 正資	松尾 友太			144
11	58 Tzwithあおぞら団子なまけものYaris	郷江 保秀	西野 康平	野々垣 善也	有馬 匠	143
12	225 ヴァンガードbyFarinaYaris	國枝 悠一郎	泉 晴信	朝日 ターボ		143
13	116 カーサポートヒロ☆リトラYaris	沖ノ井 宜隆	福地 竹虎	菅原 高明	猪又 真輝	143
14	7 東京IRC・YAMATO・MVYaris	中村 雄太	牧田 竜汰	野島 祥久	佐茂 憲明	142
15	740 東海理化 TR Sports Yaris	白井 博	吉田 茂樹	佐野 拓未		142
16	333 ワコーズWMレイズHPIYaris	横尾 文文	塩谷 紀尚	上田 祐嗣		142
17	470 SGR☆トヨタモビリティ富山☆Yaris	江田 達哉	堀内 達也	安田 優	大澤 望希	141
18	228 カローラネット岐阜Yaris	菅原 達也	大場 亮	大塚 祐樹		141
19	502 ユービット吹谷組HITTCYaris	藤田 幸治	石渡 修二	伊藤 亮汰	富田 慶一	141
20	980 MTG Motorsports Yaris	大友 敦仁	櫻田 貴史			141
21	759 Jmsグリーンロード Yaris	清水 寿幸	坂井 修二			141
22	999 〓YIC京都工科自動車大学校	北川 晃	東條 正志	中山 涼太	喜多 好洋	141
23	812 NRS 豊中春日神社 GR松本 FDC Yaris	小松 涼	藤巻 靖幸	渡邊 和也		140
24	832 ネット石川GRG白山インターRT Yaris	山田 泰徳	川田 優	末永 ブルノビデオ		139
25	461 JCrossRacing1号Yaris	城市 慶三	阿波根 重孝			138
26	250 WRS Yaris	フェリペ 昌	笹尾 徹也	武者 利仁	佐藤 雄治	138
27	747 サンエール747Yaris	伊藤 岳文	塚本 次郎	町野 元康	白井 涼	136
28	996 富田商事Yaris	富田 成俊	江刺 大悟			134
29	77 KRS☆LOVCA-Yaris	鈴木 陵太	杉山 新作	矢笠 伸一	北野 文哉	134
30	511 MSレーシングYaris	ガッツ藤井	杉浦 庄弥	ガッツ杉浦		131
31	127 Kモータース かみなみ ENYaris	篠田 清高	竜門 研二	篠田 奏心	紫田 善史	121
32	460 JCrossRacing2号Yaris	作田 佳二	長野 豊			119

Pos.No.	Car Name	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Laps
Vitz Class						
1	50 平岡塾NUTEC制御屋Vitz	三浦 康司	平岡 塾長	渡辺 圭介		141
2	75 TTCNトヨタ名古屋校VITZ	小川 剛司	高橋 一成			141
3	96 GAA富田商事Vitz	石川 昌宏	野村 充			141
4	16 WURTHナビラボZKプロ μ Vitz	森川 なる	木村 和明	久山 陽平		139
5	26 運用自動化EDウィッツ	浅間 研一	山口 正明	大河内 宗平	小林 天翔	139
6	810 GRGarage白山インターRT Vitz	東海林 広貴	長谷川 英裕	上田 一輝		137
7	8 N+富田商事+校長/まいちゃんvitz	えふで校長	タカノ マイ			136
8	15 6cetsRPZEKURA μ Vitz	三浦 正貴	安原 優弥	稲本 耕平	乙津 竜馬	136
9	64 KHY 高橋モータース Vitz	高橋 謙太	杉本 幸伸			136
10	1 RSなんぐうVitz	矢作 ゆりな	小尾 夏月	江袋 光貴		135
11	311 チャンプさんと車遊びVitz	水谷 大介	チャンプFUJITA 海老名 このみ	海老名 功治		135